

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表(おり〜ぶ鉤取)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1		基準を満たしているが、利用人数に対してトイレが一つで困る場合がある。更衣室の設定も必要。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	1		配置上必要な人数は配置している。活動により職員数が多ければと感じることがある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		3	1	一軒家である為、バリアフリー化が十分ではない。段差が多く、多目的トイレがない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	2		全員が参画出来てはいない。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	2	1	評価表は実施できていない。別にアンケートは実施しており、それにより業務改善に反映させている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	1	2	3月に掲載予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			2	2 第三者による外部評価は実施できていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	2		内部研修や外部の研修に参加している。開催日時により、希望する外部研修に参加出来ない時がある。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2		面談やアンケートを利用し、保護者、子どものニーズの聞き取りを行いサービス計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1	1	放課後ケアネットワーク仙台作成のアセスメントシートを活用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1		皆から意見を集めた上で活動プログラムを検討している。状況で皆で話し合いが行えない場合もある為、その時は事前に聞き取りを行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			同じ活動が続かない様にしている。同じ活動であっても内容を変える配慮をしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			3	1 その子の現状について気づいた事、皆で共有する事が望ましい情報はミーティングノートに記入の上、全職員で確認した上で支援にあたっている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1		
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	2	1	気になる事についてはその都度行う。	

16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3	いつもと異なる事については送迎後に行う。気になる事についてはその都度話し合っている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	2	ケース記録は毎日作成しているが、視点に個人差が見られる場合がある。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	2		子どもの成長は早い事を考慮し、支援内容のモニタリングは定期的実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	1	3		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	3		担当している職員が参加しているが体制上の問題等により不参加の時もある。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	1	3		学校、教員により違いを感じられる場合がある。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3	1	保護者経由で把握している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		3	1	中学生、高校生を対象にしているので、実施していない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3		移行支援会議がある時は行っている。しかし、全員ではない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		4		研修に参加している。時に助言をいただくことがある。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3		児童館のお祭りに参加する事はあるが、回数は多くない。また、全員参加しているわけではない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		1	3	体制上の理由から参加が難しい時が多い。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			重要と意識し、その都度連携するように、特に気を付けている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	1	助言をする場合があるが、ペアレント・トレーニングは実施していない。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	2		面談時、直接説明をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1		その都度対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4		茶話会を実施し、保護者間の連携の機会を設定している。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			苦情受付担当者がいる。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			毎月のおしらせ、年二回おり〜ぶ通信を発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	4			事業所用携帯電話にパスワードを設定している。個人情報になるものについては鍵付の場所に保管し、鍵はキーボックスにて保管している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2	2		意識はあるが、十分とは言えない。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	1	地域住民に通信を配布している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2		作成はしているが保護者に配布は来ていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			定期的に避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			内部、外部の研修会に参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1		場面を保護者に相談し、了承を得た上で対応している。また対応時はケース記録に記入している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	3		情報は、保護者経由としている。医師から直接聞いてはいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	3		ヒヤリハットが少ない(事例集が)もっと多くの気づきを作成するべきと思う。